



第 **76** 期 中間報告書
2021年4月1日～2021年9月30日



グローバルロボットカンパニーとして、未来を見据えた革新的な技術・サービスを提供しつづけてまいります

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当グループ2021年度中間期（2021年4月1日から2021年9月30日まで）の営業の概況につきましてご報告申し上げます。

代表取締役社長 須原 信介

市場環境と成果

当中間期におけるわが国経済は、輸出の増加を背景として、新型コロナウイルス感染拡大の影響により下押しされてきた景気の回復傾向が続きました。また、製造業では企業業績の改善に伴い設備投資再開の動きが見られました。世界経済においても、新型コロナウイルス感染拡大による活動制限が緩和されたことにより景気の回復が持続し、製造業の設備投資は堅調に推移しました。

このような環境のなかで、当グループは、『お客様に感動を!』のコーポレートスローガンのもと、ロボット技術を軸に時代を捉え未来を切り拓いていくことを成長戦略の基本とし、変革にチャレンジしてまいりました。来たるべき未来を見据えた魅力ある製品の開発に取り組み、主力の電子部品実装ロボットの分野ではハイエンドモデル「NXTR」、工作機械の分野ではロボット付き複合加工機「GYROFLEX T4000」の市場投入を推し進めてまいりました。また、ものづくりの効

率化や原価改善に努めるとともに、ニューノーマル時代を踏まえたDXを積極的に取り入れることでペーパーレス化やWEB会議、テレワークの推進をはじめとする業務改革により固定費の一層の削減などに取り組み、収益性の向上を目指してまいりました。

以上の結果、当中間期における売上高は725億5千8百万円となり、前中間期と比べて19億4百万円(2.7%)増加しました。営業利益は147億6千2百万円と、前中間期に比べて33億5千万円(29.4%)増加し、経常利益は152億4千1百万円と、前中間期に比べて31億2千2百万円(25.8%)増加しました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は前中間期と比べて24億8千3百万円(28.6%)増加し、111億6千5百万円となりました。

なお、当社は、2021年7月12日付で、双日株式会社の子会社であるフジ マシン アジア プライベート リミテッドの発行済み株式の全てを取得し、完全子会社としました。

事業別の成果

ロボットソリューション事業

当事業では、プリント基板上に多種多様な部品(IC、チップ等)を装着する電子部品実装ロボット及び周辺機器を開発・製造・販売しております。



中国を中心とする電子部品製造・半導体関連向け設備需要の増加に加え、欧米における自動車や産業機器向け設備の復調により、堅調に推移しました。この結果、売上高は678億9千1百万円となり、前中間期と比べて24億9千6百万円(3.8%)増加しました。また、営業利益は165億5千1百万円となり、前中間期と比べて30億8千2百万円(22.9%)増加しました。

マシンツール事業

当事業では、金属素材を削り、各種製品の部品を加工する工作機械を開発・製造・販売しております。



北米及び中国では設備投資に若干の回復が見られたものの、日本国内市場においては、まだまだ慎重な姿勢が続きました。この結果、売上高は35億7千8百万円となり、前中間期と比べて2億4千7百万円(6.5%)減少し、営業損益は2億9千9百万円の損失(前中間期:営業損失6億3千1百万円)となりました。

株主の皆様におかれましては、なにとぞ格別のご理解と一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

決算のポイント

売上高

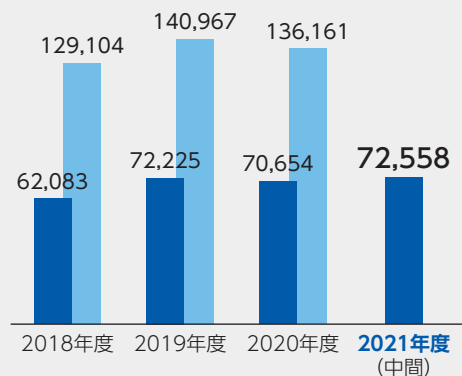
前年同期に比べ、19億4百万円の増収となりました。

営業利益

売価の改善等により、前年同期に比べて33億5千万円の増益となりました。

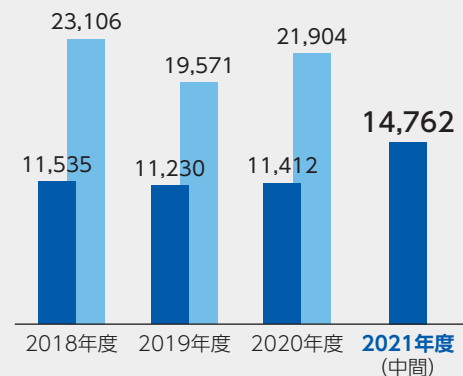
売上高(百万円)

■ 中間 ■ 期末



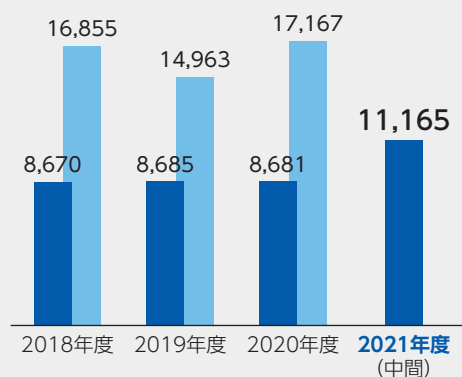
営業利益(百万円)

■ 中間 ■ 期末



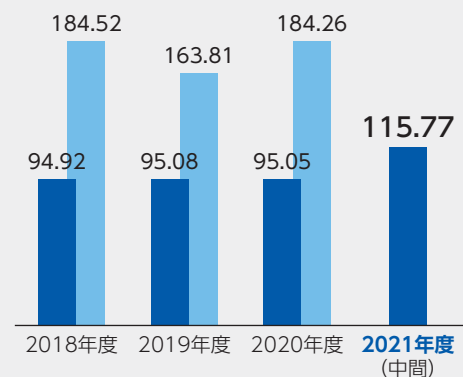
親会社株主に帰属する中間(当期)純利益(百万円)

■ 中間 ■ 期末

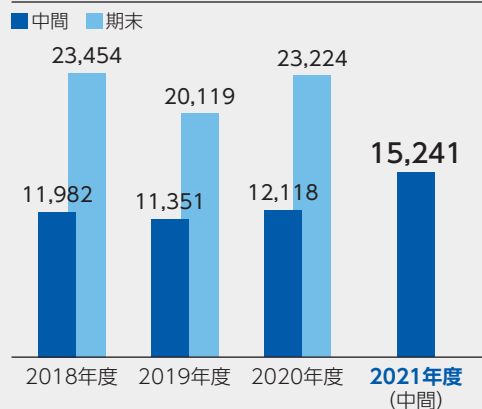


1株当たり中間(当期)純利益(円)

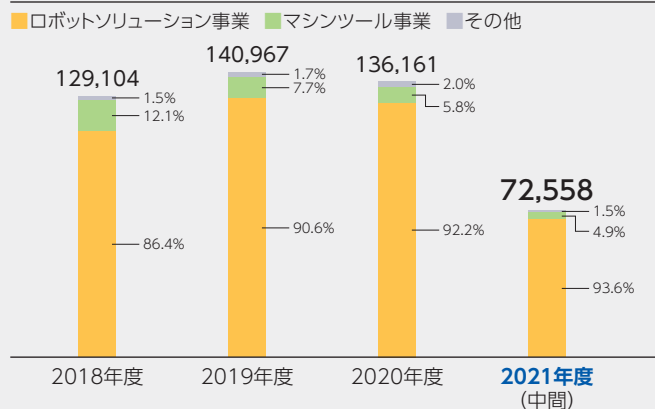
■ 中間 ■ 期末



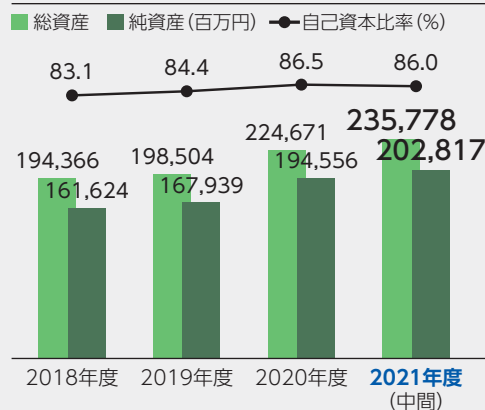
経常利益 (百万円)



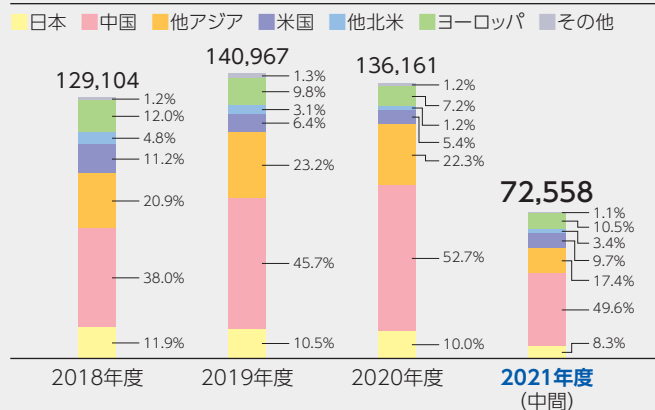
セグメント別連結売上高 (百万円)



総資産／純資産／自己資本比率



地域別連結売上高 (百万円)



中間連結財務諸表

中間連結貸借対照表

(単位:百万円未満切捨)

科 目	2021年度 中間期	2020年度 中間期	2020年度
資産の部			
流動資産	151,763	131,347	143,859
現金及び預金	59,224	52,821	60,278
受取手形及び売掛金	39,130	36,894	36,374
有価証券	1,700	1,536	1,757
商品及び製品	11,183	8,101	9,996
仕掛品	25,627	19,867	20,804
原材料及び貯蔵品	9,996	8,005	7,364
その他	4,987	4,131	7,369
貸倒引当金	△86	△ 10	△ 86
固定資産	84,014	76,651	80,811
有形固定資産	25,650	25,781	24,342
無形固定資産	26,228	25,312	24,851
のれん	13,222	12,368	11,893
その他	13,005	12,944	12,958
投資その他の資産	32,135	25,557	31,618
投資有価証券	28,811	23,872	28,509
退職給付に係る資産	2,096	393	1,890
その他	1,228	1,291	1,217
資産合計	235,778	207,998	224,671

科 目	2021年度 中間期	2020年度 中間期	2020年度
負債の部			
流動負債	29,841	28,481	27,279
支払手形及び買掛金	11,133	6,922	11,025
1年内償還予定の社債	—	7,223	—
未払法人税等	3,866	3,309	4,861
製品保証引当金	863	1,017	955
その他	13,978	10,009	10,438
固定負債	3,118	2,569	2,834
退職給付に係る負債	304	239	254
その他	2,814	2,329	2,580
負債合計	32,960	31,051	30,114
純資産の部			
株主資本	189,953	167,744	181,624
資本金	5,878	5,878	5,878
資本剰余金	7,077	5,924	7,034
利益剰余金	178,653	163,723	170,381
自己株式	△1,656	△7,782	△1,670
その他の包括利益累計額	12,737	8,907	12,631
その他有価証券評価差額金	10,036	8,482	9,779
繰延ヘッジ損益	19	△1	42
為替換算調整勘定	2,309	610	2,066
退職給付に係る調整累計額	371	△184	742
非支配株主持分	126	295	300
純資産合計	202,817	176,947	194,556
負債純資産合計	235,778	207,998	224,671

中間連結損益計算書

(単位:百万円未満切捨)

科 目	2021年度 中間期	2020年度 中間期	2020年度
売上高	72,558	70,654	136,161
売上原価	43,384	45,303	85,458
売上総利益	29,173	25,350	50,703
販売費及び一般管理費	14,410	13,938	28,799
営業利益	14,762	11,412	21,904
営業外収益	532	802	1,358
受取利息	42	51	101
受取配当金	344	575	795
為替差益	87	—	231
雑収入	58	175	229
営業外費用	53	96	38
支払利息	1	△0	△0
支払手数料	47	3	17
為替差損	—	87	—
雑支出	5	7	21
経常利益	15,241	12,118	23,224
特別利益	494	87	1,815
固定資産処分益	17	23	42
投資有価証券売却益	82	63	1,773
段階取得に係る差益	395	—	—
特別損失	72	88	975
固定資産処分損	45	50	108
投資有価証券売却損	27	—	0
投資有価証券評価損	—	38	38
減損損失	—	—	828
税金等調整前中間(当期)純利益	15,663	12,117	24,065
法人税、住民税及び事業税	4,183	3,318	7,170
法人税等調整額	295	103	△289
中間(当期)純利益	11,184	8,695	17,183
非支配株主に帰属する中間(当期)純利益	19	13	16
親会社株主に帰属する中間(当期)純利益	11,165	8,681	17,167

中間連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円未満切捨)

科 目	2021年度 中間期	2020年度 中間期	2020年度
営業活動による キャッシュ・フロー	6,976	17,332	30,870
投資活動による キャッシュ・フロー	△5,144	△5,375	△10,471
財務活動による キャッシュ・フロー	△3,104	△2,739	△4,577
現金及び現金同等物に 係る換算差額	200	△202	660
現金及び現金同等物の 増減額(△は減少)	△1,072	9,015	16,481
現金及び現金同等物の 期首残高	60,388	43,907	43,907
現金及び現金同等物の 中間期末(期末)残高	59,316	52,923	60,388

ニューノーマルへの対応

バーチャルショールームを開設

当社ホームページにバーチャルショールームを開設しました。

電子部品実装ロボットの実装技術やFUJI Smart Factory、工作機械のデモンストレーションなどFUJIの最先端技術をいつでも、どこでも、お気軽にご体感いただけます。



在宅勤務・フレックス制度を導入

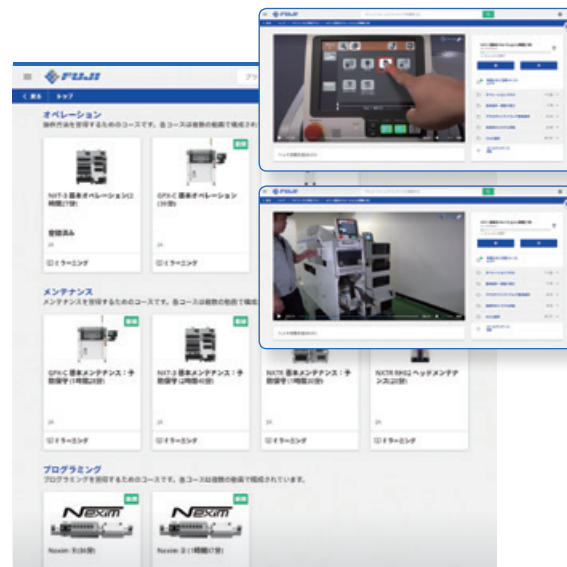
2020年7月よりフレックスタイム制度を導入しました。15分単位で勤務時間を調整できることで、利便性高く、時間を有効に使うことができます。また2021年1月から在宅勤務制度を新設しました。柔軟に在宅勤務を実施できるよう、業務のペーパーレス化やインフラの整備なども社員の声を取り入れて進めました。柔軟な働き方と生産性向上の両立が進み、ワークライフバランスが取りやすくなっています。

“いきいきと働ける活力ある職場”のさらなる実現に向けて、社員の働きやすさとやりがいの向上を後押ししてまいります。

eラーニングによるトレーニング

従来、お客様や代理店エンジニアに対する製品の操作方法などのトレーニングは対面形式で行っていましたが、今年4月よりビデオ教材で自主学習できるeラーニングを開始しました。現在は約40コンテンツをそれぞれ3言語（日本語・英語・中国語）で提供しており、代理店エンジニアを中心にご活用いただいています。利用者からは『繰り返し見て復習できる』『いつでも都合の良い時に学習できる』など、eラーニングならではの利点に対し非常に好評を得ています。

今後さらにコンテンツを充実させ、お客様のものづくり力アップや代理店のサービス力アップに繋がる取り組みを進めてまいります。





会社の概要

商 号	株式会社FUJI FUJI CORPORATION	支 店	東京、大阪
本 社 所 在 地	愛知県知立市山町茶碓山19番地	営 業 所	仙台(宮城)
設 立	1959年4月	工 場	本社、岡崎、豊田 (以上愛知)
資 本 金	5,878百万円	主要な事業内容	電子部品実装ロボット及び工作機械の製造、販売
		従 業 員 数	連結2,785名、単体1,726名 (2021年9月30日現在)

役員 (2021年9月30日現在)

取 締 役



代表取締役会長
曾我 信之



代表取締役社長
須原 信介



取締役 常務執行役員
江崎 一



取締役 常務執行役員
杉浦 昌明



取締役 執行役員
加納 淳一



取締役※
川合 伸子



取締役※
玉田 秀彰



取締役※
水野 象司

監 査 役



常勤監査役
畔柳 泰明



監査役※
松田 茂樹



監査役※
山下 佳代子

執 行 役 員



上席執行役員
勝見 裕司



執行役員
鈴木 隆紀



執行役員
村上 浩



執行役員
酒井 一俊



執行役員
鈴木 隆司



執行役員
岡田 健人



執行役員
浅岡 鉄哉

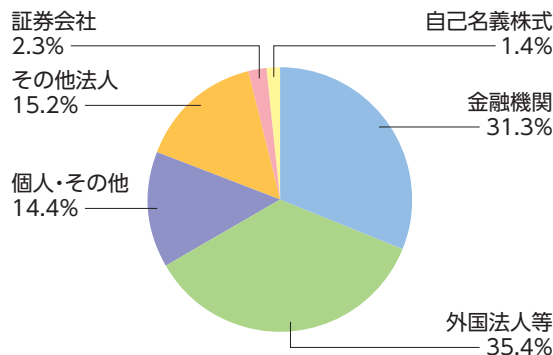


執行役員
五十棲 丈二

(注) ※印の取締役及び監査役は社外役員であります。

発行可能株式総数 390,000,000株
 発行済株式の総数 97,823,748株
 株主数 7,013名

所有者別分布状況

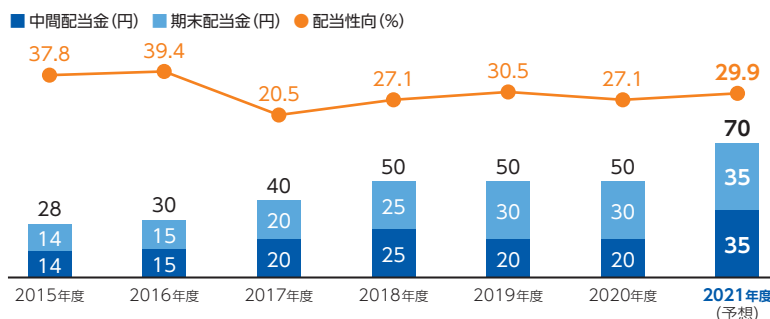


大株主(上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	10,650	11.04%
大同生命保険株式会社	4,811	4.98%
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	4,220	4.37%
株式会社三菱UFJ銀行	3,416	3.54%
FUJI取引先持株会	2,930	3.03%
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE IEDU UCITS CLIENTS NON LENDING 15 PCT TREATY ACCOUNT	2,821	2.92%
株式会社名古屋銀行	1,554	1.61%
三菱UFJ信託銀行株式会社	1,483	1.53%
GOVERNMENT OF NORWAY	1,290	1.33%
住友不動産株式会社	1,200	1.24%

(注) 1. 当社保有の自己株式(1,377,619株)については、上記上位10名の株主から除外しております。
 2. 持株数は千株未満を切り捨て、持株比率は自己株式を控除して計算し小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

1株当たり年間配当金・配当性向



配当政策及び配当金

当社の利益配分に関する基本方針といたしましては、将来の事業展開に伴う資金需要に配慮しつつ、株主の皆様への継続的な利益還元を経営の最重要政策のひとつとして位置づけ、配当性向30%を目安に安定配当の維持に努めてまいります。

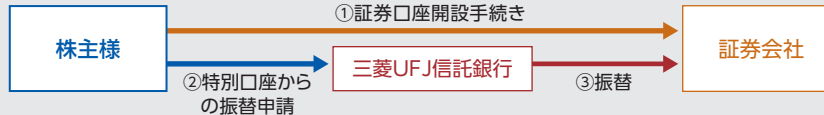
今期の配当金につきましては、中間配当金、期末配当金を各々1株につき35円とし、年間では70円とさせていただきます予定です。

株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日	同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料) 受付時間:土・日・祝祭日等を除く平日9:00～17:00 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
定時株主総会	6月中		
配当金受領株主確定日	3月31日 なお、中間配当を実施するときの 中間配当金受領株主確定日は 9月30日であります。	公告掲載方法	電子公告(当社ホームページ https://www.fuji.co.jp/ に掲載いたします。) ただし、事故等で電子公告ができない場合は、 日本経済新聞に掲載いたします。
単元株式数	100株		
株主名簿管理人及び 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号		

【ご注意】

- 株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取扱いきませんのでご注意ください。
- 特別口座*に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。



*特別口座とは、2009年1月の株券電子化移行時点で、証券会社の口座に当社株式をお預けになっていない株主様のために、当社が三菱UFJ信託銀行に開設した口座のことです。

【手続き書類のご請求方法】 ○インターネットによるダウンロード <https://www.tr.mufig.jp/daikou/>

- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

ホームページのご案内

ホームページにて企業情報を随時開示しております。
製品紹介のサイトでは当社が出展した展示会情報等を掲載しているほか、IR情報のサイトでは決算短信やアニュアルレポート等をご覧いただけます。

<https://www.fuji.co.jp/>



スマートフォンやタブレット等から、下記を読み取ってアクセスすることもできます。



株式会社 FUJI

〒472-8686

愛知県知立市山町茶碓山19番地



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。

